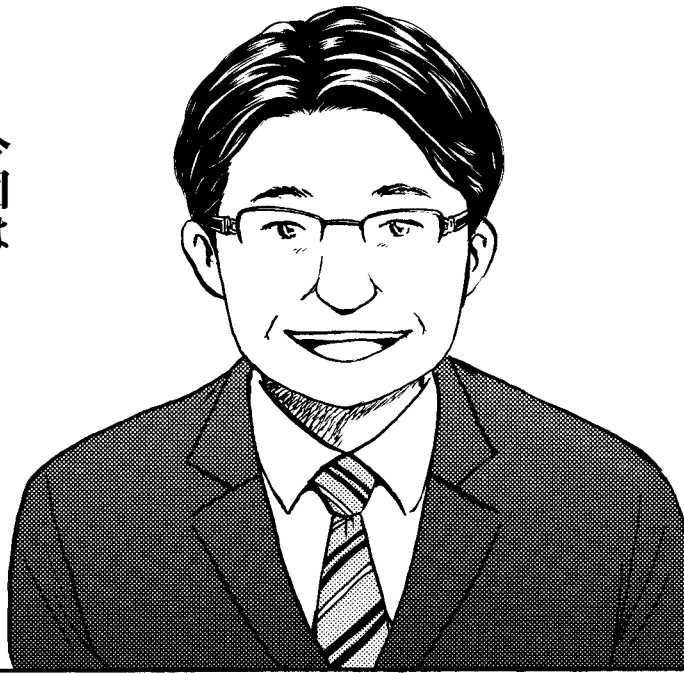


HANAのうた

こしのりょう
<http://etou.exblog.jp/>

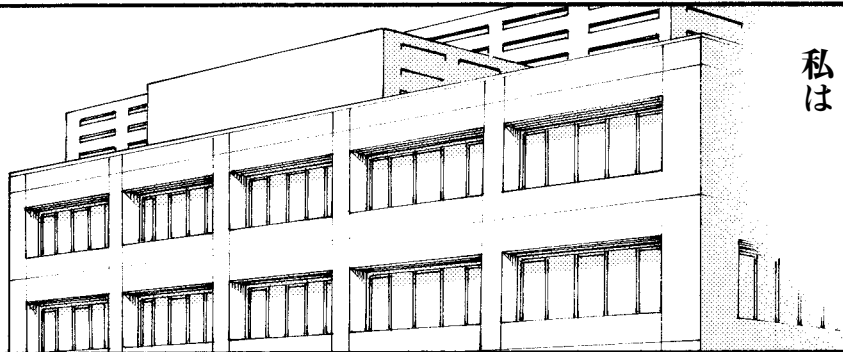
今回は
私の「ハナウタ」を
お話しします



アンファイニ
編集長
石田まさひろです

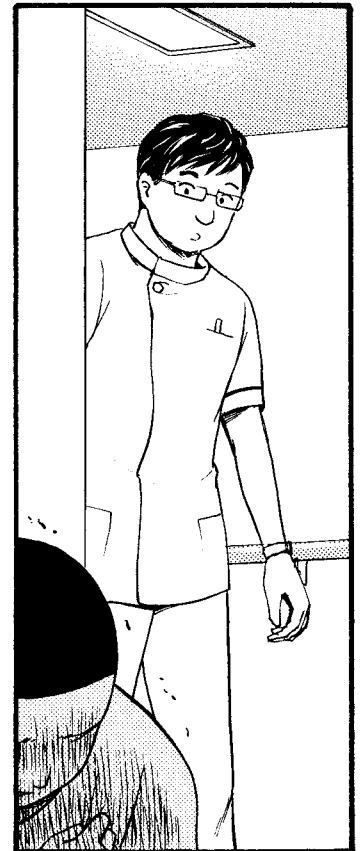
看護師
2年目
まだペーパーな
私は

精神科病院
に勤務して
いました



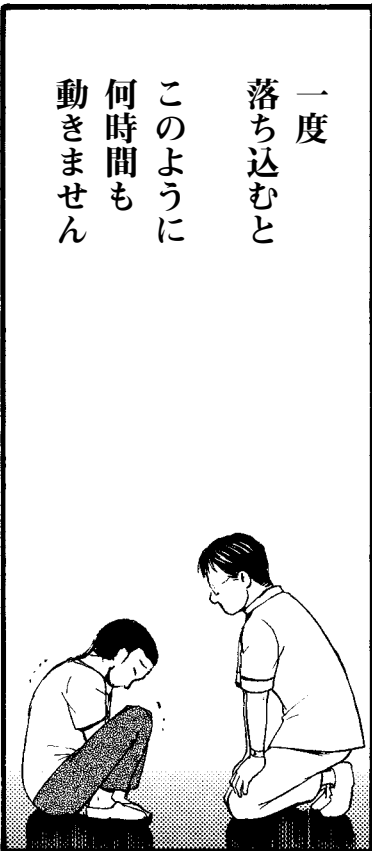
大野さん

どうし
たの？

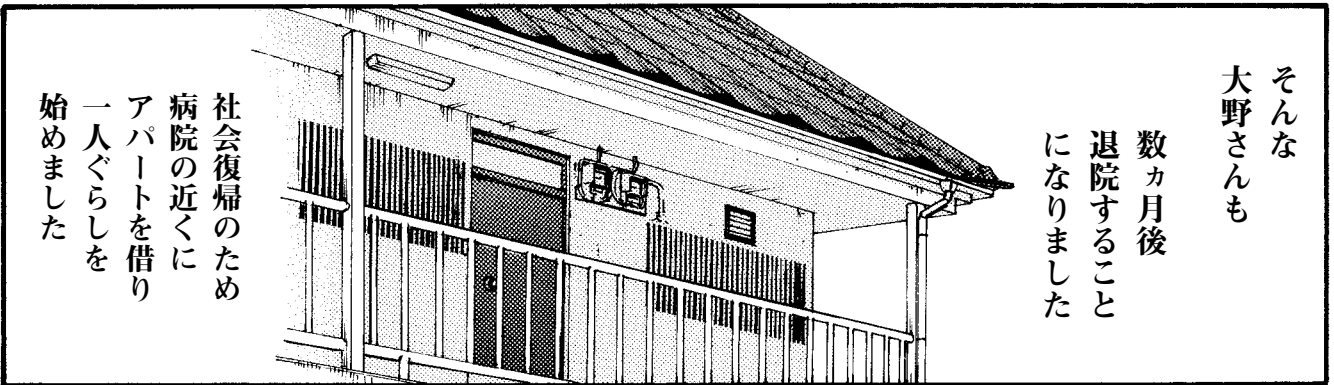




大野さんは
統合失調症
気分の変化が
はげしく



一度
落ち込むと
このように
何時間も
動きません



そんな
大野さんも
数カ月後
退院すること
になりました

社会復帰のため
病院の近くに
アパートを借り
一人ぐらしを
始めました



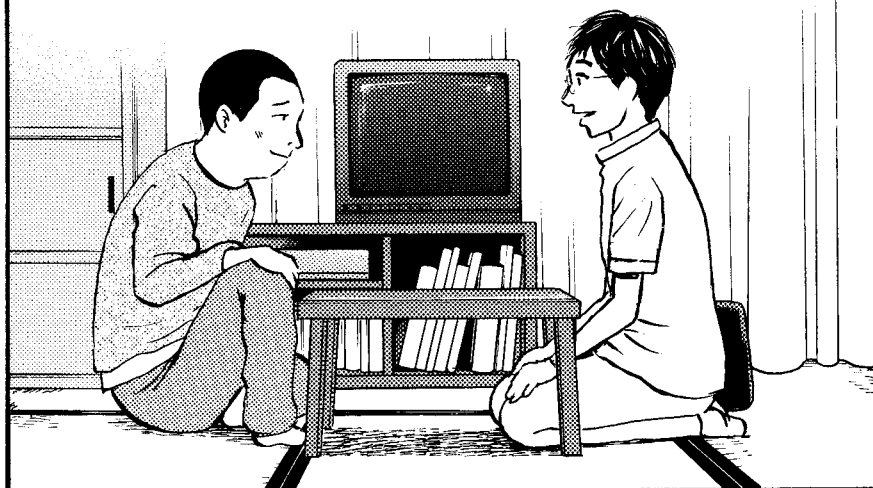
ああ
石田さん



どうぞ

私は
彼のこと
が
気がかりで

週何回か
彼のアパートへ
訪問看護に
行ってきました



それからも
大野さんへの
訪問看護は
つづいていました

しかし
よくもならず
わるくもならずの
小康状態がつづいて
いました

そんな
ある日

男子更衣室

そういえば
昨日大野さん
おちこんで
たな
今日は
大丈夫
かな:



石田
帰る
のみにくか?

あ
すいません
今日は

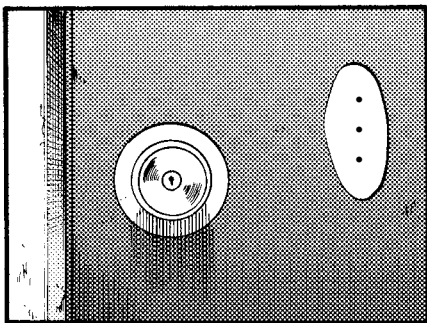


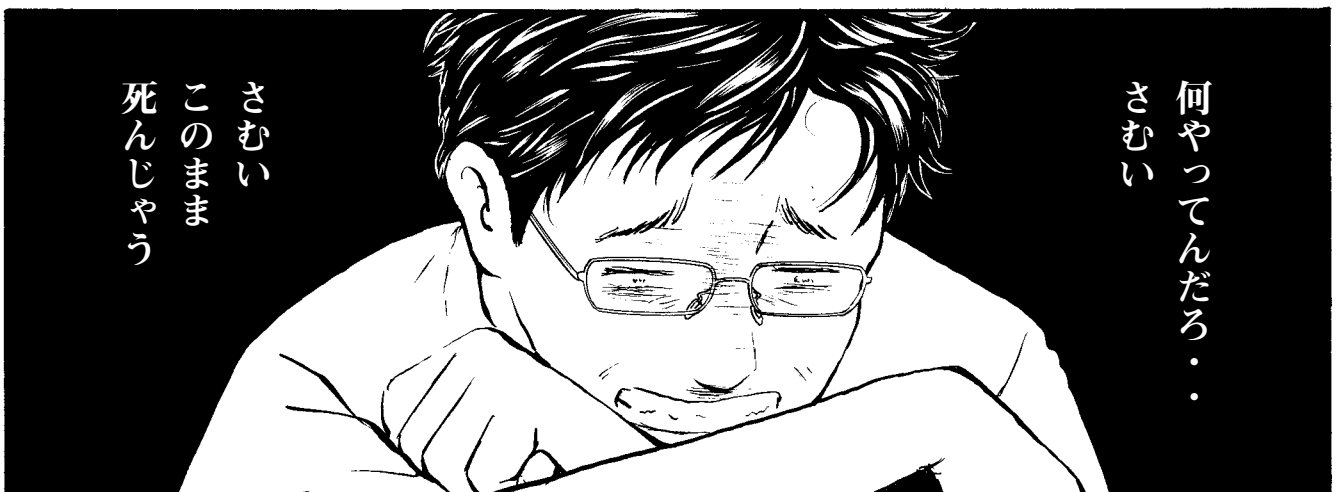
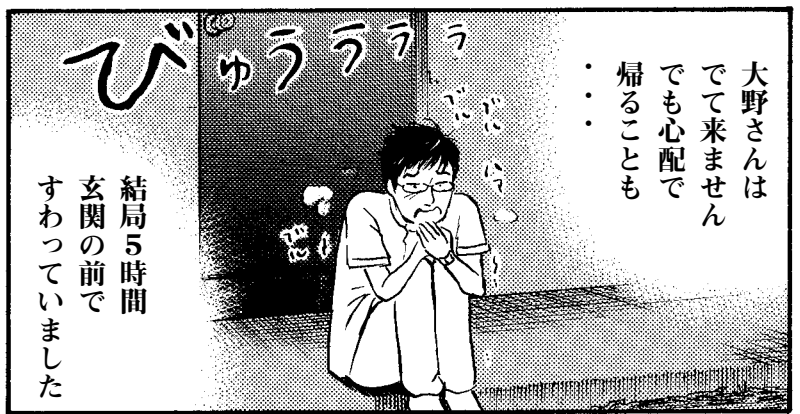
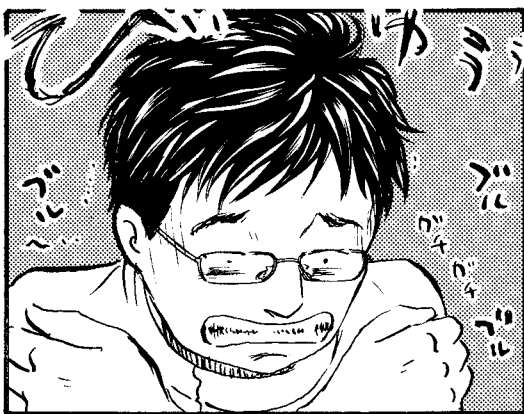
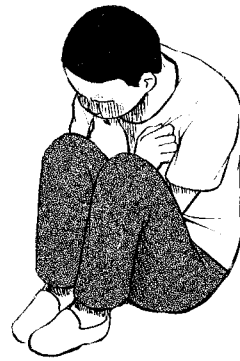
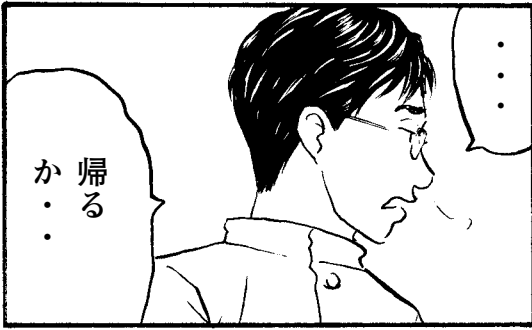
ま
いっか
ちよつと
様子を見て
帰ってくる
だけだ

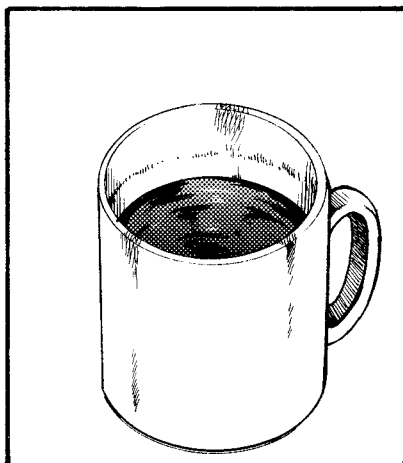
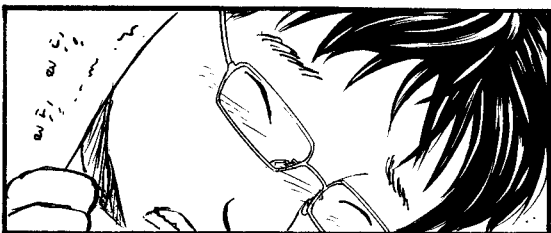
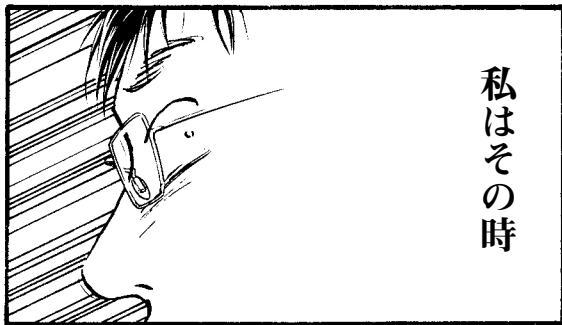
大野さん

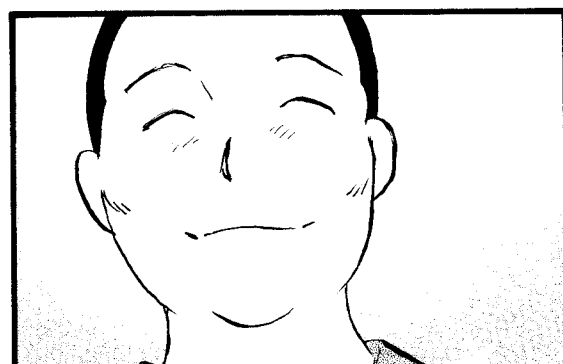
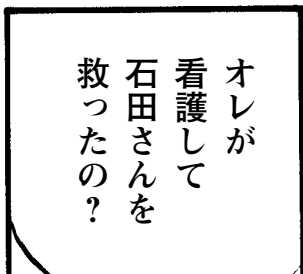
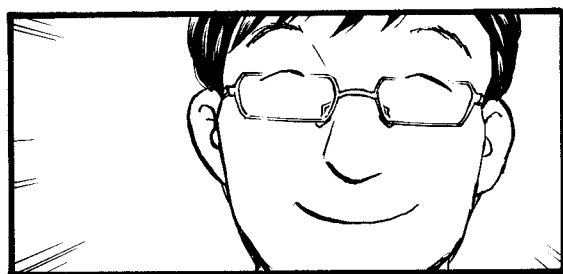
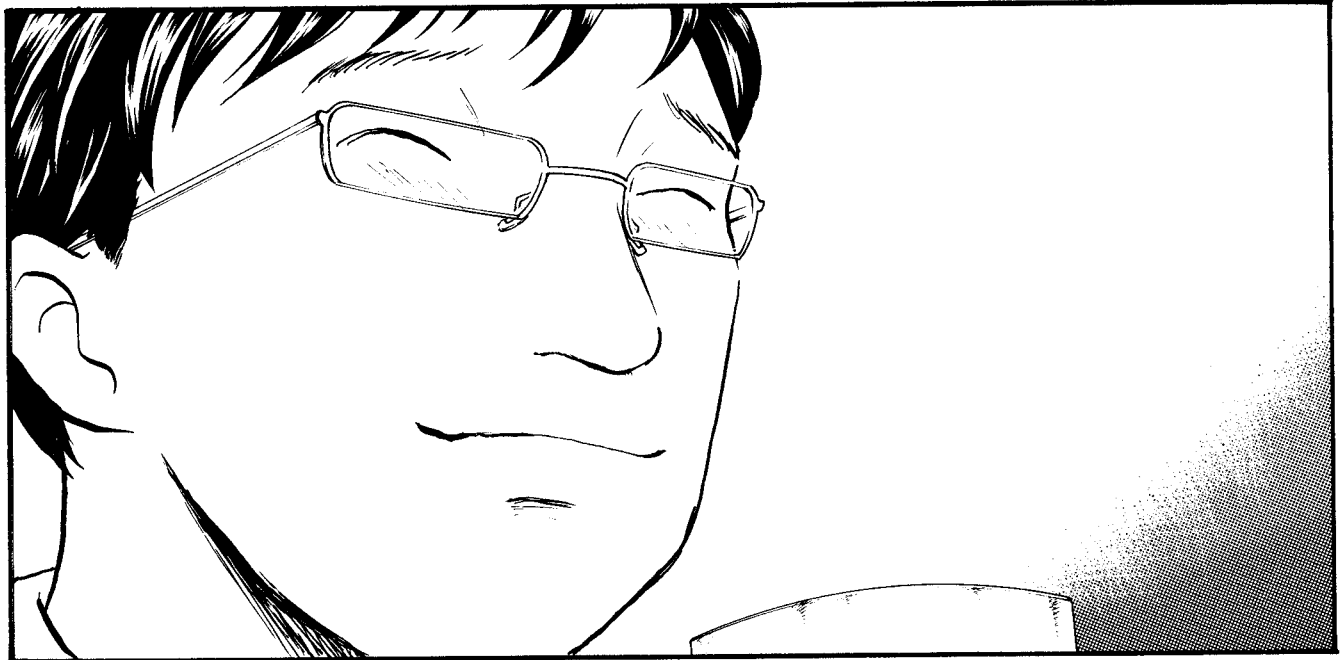
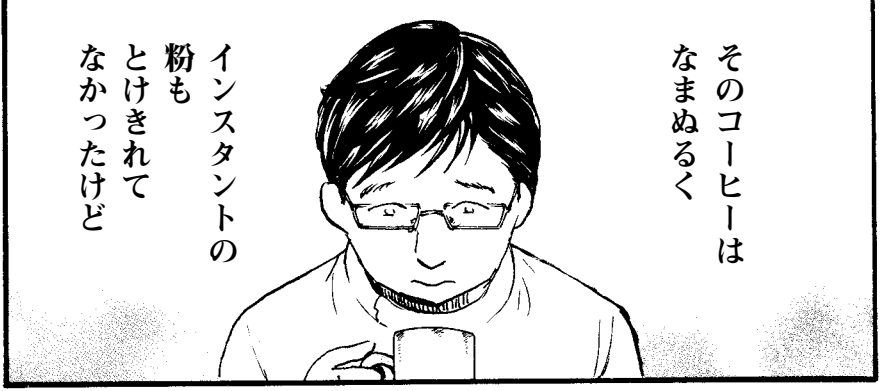
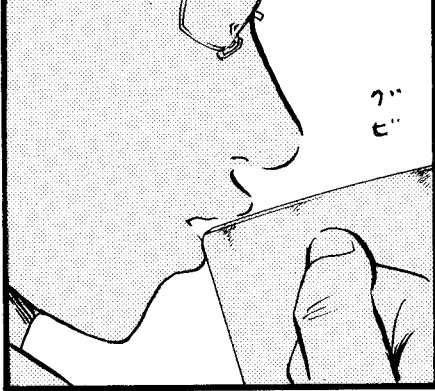
大野さん

いるはず
なんだけどな









私は
反省しま
した

大野さんを
救わなきゃ
という思いが
かえって
墓穴をほる
結果になりか
ねなかったのです

大野さんに
迷惑を
かけていたの
かもしれない

2年後

私は
この病院を
去ることに
なりました

最後の日

石田さん

大野さん

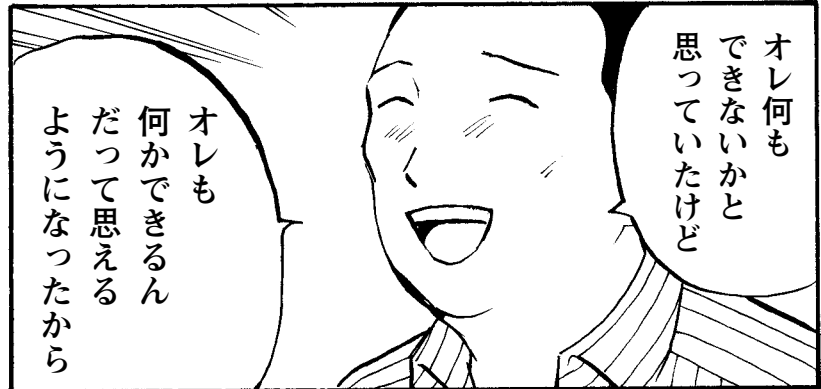
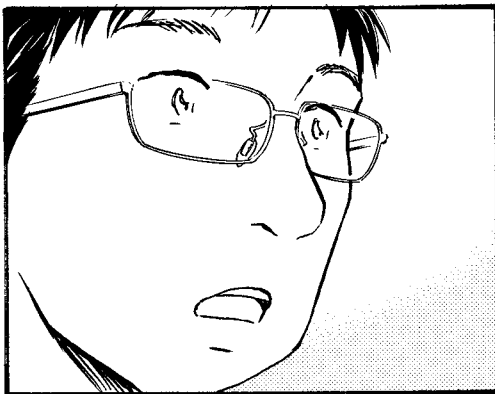
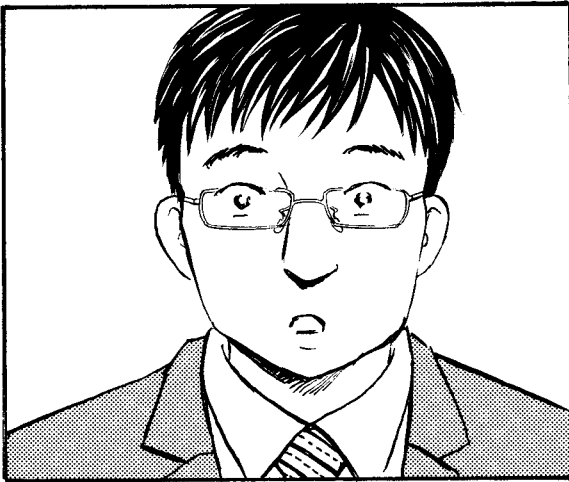
大野さんの
病気は
改善の
方向に
むかい

仕事も
できるよう
になりました

仕事
なれまし
た？

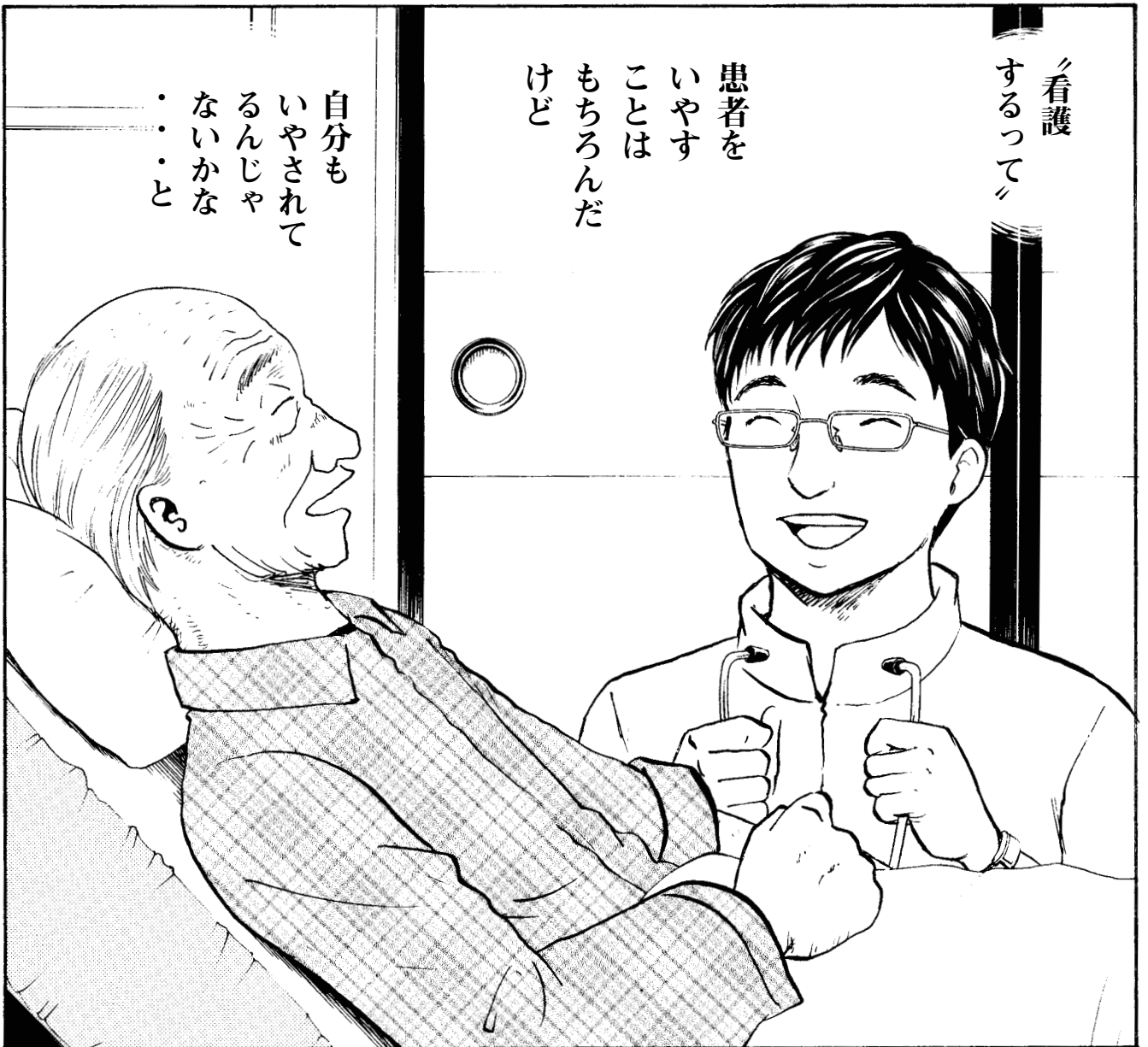
いやあ
なかなか
上手く
いかないけど

その度に
石田さんの
言葉思い出
すようにして





今の彼の
言葉で
私も救われた
気がした



看護
するって

患者を
いやす
ことは
もちろんだ
けど

自分も
いやされて
るんじゃ
ないかな
・・・と